

第5学年1組家庭科学習指導案

平成26年6月17日

授業者 君塚 久美

展開場所 家庭科室

1. 題材名 じょうずに使おう物やお金 (D 身近な消費生活と環境)

2. 題材について

本題材は、物やお金の使い方の学習を通して、物の選択、購入及び活用に関する基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、日常生活で実践できるようにすることをねらいとした題材である。

本学級の児童の多くは、おこづかいをもらい日頃から自分のお金で物を買うという経験をしている。また、近隣には大型ショッピングセンターなどがあり、よく買い物に行っている。一方、そのほとんどが「欲しいものを買う」というものであり、計画的に買い物をしたり、同じような商品を比較して買ったりするという行動はほとんどない。そこで、本題材では自分の家庭でのお金の使われ方を改めて考え、家庭での収入は家族が生活していくために大切に使われているということを知りお金に対する価値を考えさせたい。また、計画的に買い物ができるような技能を身に付けさせたい。

この題材はいくつかの商品の中から目的に合った品物を選び、自分に合った買い物ができるような意思決定の力を育てるのに適した題材である。自らの体験を生かしながら問題解決を図る活動の場面を設定し、学習することができる。そこで指導に当たっては、常に児童の生活の実態と関連させながら進めるようにする。自分や家族の生活と結びつけて考えることで、日常生活で実践していけるようにする。最初に家庭での金銭の流れや支出について考える。金銭は限りあるものであること、多くの場合は家族が働いて得た大切なものであることをおさえ、これらのことを踏まえて後の学習を進めたい。次に身近な文房具と食品を買う場面を設定し、ピクチャーカードや紙芝居を用いて商品の比較をする。商品の特徴を把握し比較・選択する経験を通して、自分たちが物を買うときにいろいろな観点から選択基準をもてるようにし、目的に合わせて計画的な買い物ができるようにしていきたい。またグループの話し合いを設定し、自分の考えを発表し友達の意見もしっかりと聞くことで、一人一人の思考が深まるようにしていく。

本題材は小学校から中学校へのつながりも深く、学習を積み重ねていくことが大切だといえる。今後は他の領域と関連させながら、ここで身に付けた知識や技能を生かしていくようにする。消費者の一人として、計画的に生活する必要性を感じ取り、自分の生活に生かそうとする力を育てていきたい。

3. 児童の実態 (男子17名 女子15名 計32名)

1. おこづかいはもらっていますか？もらっている人は金額を書きましょう

はい30名 月に 500円未満4名 500円～1000円未満11名 1000円～ 6名
(内訳複数回答有) お手伝いで9名 必要なときに7名 お年玉2名
いいえ2名

2. 自分のお金で何かを買ったことがありますか。(内訳複数回答)

はい 30名 文房具 13名 おかし 17名 飲み物 17名 おもちゃ 8名
ゲーム 6名 本 15名 カード 11名 洋服 1名
小物 7名 プレゼント 17名

いいえ 2名

3. 次のものを1人で買ったことがありますか。ある人は気をつけたことを書きましょう。(記述は複数回答有)

<ノート>

ある 9名 ない 23名

- ・値段 3名
- ・見た目のかわいさ 1名
- ・特になし 5名

<野菜>

ある 6名 ない 26名

- ・新鮮さ 1名
- ・特になし 5名

<おかし>

ある 16名 ない 16名

- ・値段 5名
- ・日本で作られているか 1名
- ・買いすぎないこと 6名
- ・特になし 7名

<洋服>

ある 0名 ない 32名

4. 物を買うときに適切な買い方ができていると思いますか。

思う 21名

- ・いらぬ物は買わず、無駄遣いしていないから 5名
- ・親に相談しているから 4名
- ・何をかうか決めてから買い物に行くから 4名
- ・頼まれたものを買っているから 3名
- ・品質を見て選んでいるから
- ・大きくなっても使えそうなものを選んでいるから
- ・予算を決めているから

思わない 11名

- ・むだなものにお金を使ってしまうから 4名
- ・考えて買っていないから 3名
- ・使いすぎてしまうから
- ・もう持っているものでもかわいいと買ってしまふから

5. うまく買い物ができたと思ったのはどんなときですか。(自由記述)

- ・頼まれたものを買えたとき
- ・計画的に買い物ができたとき
- ・サイズを考えて買い物ができたとき
- ・自分の欲しいものを買えたとき
- ・レシートまでもらって帰ったとき

6. 買い物で失敗したと思ったのはどんなときですか。(自由記述)

- ・考えずに物を買って本当に欲しいものが買えなかったとき
- ・お金が足らなくなったとき
- ・いらぬものを買ってしまったとき

本学級の児童は、ほとんどの児童がおこづかいや自分で使えるお金があり、9割以上が日頃何かしらの物を買う体験をしている。そして、6割の児童が適切な買い物をしていると思っている。一方で、自分一人で品物を選んで買うという経験は多くない。買い物の際の観点についても値段や量といったことのみに着目していて、特に何も気にすることなく選んでいるという児童が多い。そこで、買い物に行ったときにどんなことに気を付けて選ばなければならないか、どのような観点で買う物を選ぶか学ばせる必要がある。そして今後は消費者の一人として、計画的に生活し、自分の生活に生かそうとする力を育てていくことが大切であると考えます。

4. 題材の目標

- 自分の生活とのかかわりから、物や金銭の大切さに気付き、適切に買い物をしようとする。
(関心・意欲・態度)
- 身近な物や金銭の使い方を見直し、計画的な使い方を考えたり、自分なりに工夫したりすることができる。(創意工夫)
- 購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。(生活の技能)
- 目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解することができる。(知識・理解)

5. 指導計画

小題材	主な学習内容	時配
物やお金の使い方を見直そう	・家庭では、どのようなものにお金を支払っているか調べる。	課外
	・調べてきたことを班内でまとめ、発表し、金銭が様々なことに使われていることや、有効に使うことの大切さに気付く。	1
	・3冊のノートからどのノートを選ぶかを考える活動を通してお金の使い方を見直す。	1
買い物のしかたを考えよう	・紙芝居を聞き、物の情報を整理することで、計画的に食品を選ぶ方法を考える。	1 (本時)
	・買い物の仕方を振り返り、自分の目的に合った物の選び方や買い方について考える。	1

6. 評価規準

関心・意欲・態度	創意工夫	生活の技能	知識・理解
・自分の生活とのかかわりから、物や金銭の大切さに気付き、適切に買い物をしようとしている。	・身近な物や金銭の使い方を見直し、計画的な使い方を考えたり、工夫したりしている。	・購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め、整理することができる。	・目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解している。

7. 指導と評価の計画

時間	ねらい・学習活動	評価規準・評価方法			
		家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を創意工夫 する能力	生活の技能	家庭生活についての 知識・理解
1	○家庭生活におけるお金の 使われ方を調べ、金 銭について関心を持 つ。	家庭生活におけ る限りある金銭 の大切さや使い 方に関心をもっ ている。 ・行動観察 ・ワークシート			
2	○金銭や物の使い方を見 直し、目的にあった使 い方を考える。		金銭の使い方 を見直し、計画 的な使い方を 考えたり、自分 なりに工夫し たりしている。 ・ワークシート		限りある物や金 銭の有効な使い 方について理解 している。 ・ワークシート
3 本 時	○物の情報を整理し、計 画的に食品を選ぶ方法 を考える。 ・紙芝居を読み、目的に 合った観点の選び方を 知る。 ・目的や活用の仕方を考 えて、商品を選ぶ。		食品の情報を 使って、目的に 合った選び方 について自分 なりに考えたり 工夫したり している。 ・発言 ・ワークシート	観点をもとに 情報を集め、整 理することが できる。 ・行動観察 ・ワークシート	
4	○買い物の仕方を振り返 り、自分の目的に合っ た物の選び方や買い方 について考える。 ・安全や環境にかかわる マークを調べる。 ・レシートから必要な情 報を読み取る。	今後の物の選 び方や買い方につ いて、目的にあ った観点を考 え、適切に選 択・購入してい こうとしてい る。 ・ワークシート			適切なものの選 び方や購入の仕 方がわかる。 ・ワークシート

8. 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・自分の目的に合った物の選び方や買い方について考え、工夫している。(創意工夫)
- ・物の選び方について目的や活用の仕方を考え、適切に選択・購入していこうとする。
(関心・意欲・態度)

(2) 展開 (3/4)

時配	児童の活動	教師の指導○と評価◇	資料・教具
2	<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>今日は初めてのおつかい、やまとくんの買い物について見てみましょう。</p> </div> <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日は6月17日 ・明日作るサンドイッチの材料を買う <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>どんなことに気をつけてハムを買ったらよいのだろうか。</p> </div>	<p>○前時の学習や今までの買い物の経験を振り返り、目的を考える大切さを確認する。</p> <p>○大事なポイントがわかるように強調しながら紙芝居を読むようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居
3	<p>2 紙芝居を聞き、必要な情報を読み取る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>買い物メモ 3人分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食パン・・・1きん ・ハム・・・1ふくろ(6枚) ・スライスチーズ・1ふくろ ・きゅうり・・・2本 ・ブロッコリー・1個 </div>	<p>○買い物メモを用意し、実際に自分が買うことを想定できるようにする。</p> <p>○買い物の際に大切にすることを考えさせた上で、必要な情報を読み取ることを確認する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物メモ
5	<p>3 2つのきゅうりを比べ、どちらを選ぶかについて選んだ理由を発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>きゅうりの情報</p> <p>A: ばら売り 1本 40円</p> <p>B: まとめ売り 3本 100円</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ぴったりの本数があればいいからばら売り ・1本は違う料理に使えばいい。 ・1本あたりで考えたら3本入りがお買い得だから。 	<p>○買い物の目的を確認し、どちらを買うか理由を考えられるようにする。</p> <p>○どれが正しいかではなく、自分なりの理由を明確に考えられるよう、児童の考えを認めていく。</p> <p>○全体で意見を出し合うことで、自分にはなかった考えにもふれ、考えを深めていけるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ピクチャーカード
25	<p>4 3つのハムの情報を整理してどのハムを選ぶか考えて発表し、考えを深める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ハムの情報</p> <p>A: 12枚(4枚×3) 200円</p> <p>賞味期限 明日</p> </div>	<p>○一人一人にハムの写真を配布し、表示をよく見て、情報をもとに選べるようにする。</p> <p>○どのように情報を収集するかわからない児童には表示を一緒に見てまとめられるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハムの写真 ・ワークシート

<p>10</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ハムの情報</p> <p>B: 12枚(4枚×3) 300円 賞味期限 1か月後</p> <p>C: 10枚(個包装なし) 300円 賞味期限 1か月後</p> </div> <p>(1) 情報を整理し、それぞれの特徴をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Aが一番安い。 ・ Aは賞味期限が短いから保存できない。 ・ Bは個包装だから後で使える。 ・ Cは3袋に分かれていないからごみが出ない。 <p>(2) 自分がやましくんだったらどれを選ぶか考え発表する。</p> <p>5 本時の学習でわかったことをまとめ、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ物でも選ぶ理由が違った。 ・ 買う目的や活用の仕方を考えて選ぶことが大切だとわかった。 ・ ごみをできるだけ少なくしていくことも大切だと思った。 ・ これから自分が買い物をするときに生かしていきたい。 	<p>○なぜそれがいいのか詳しい理由まで考えるように声をかける。</p> <p>○自分の考えと比較しながら聞くように助言する。</p> <p>○全体で情報を整理することで、自分にはない考えに気づき、決定するときの参考にできるようにする。</p> <p>○様々な考えを認め、目的や活用のしかたによって購入するものが変わることを確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>◇食品の情報を使って、目的に合った選び方について自分なりに考えたり工夫したりしている。(創意工夫)</p> </div> <p>○これまでの自分の様子と比べ、よい選択ができているか振り返るように助言する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>◇今後の選び方や買い方について考え、適切に選択・購入していこうとしている。(関心・意欲・態度)</p> </div>	<p>・ワークシート</p>
-----------	--	--	----------------

